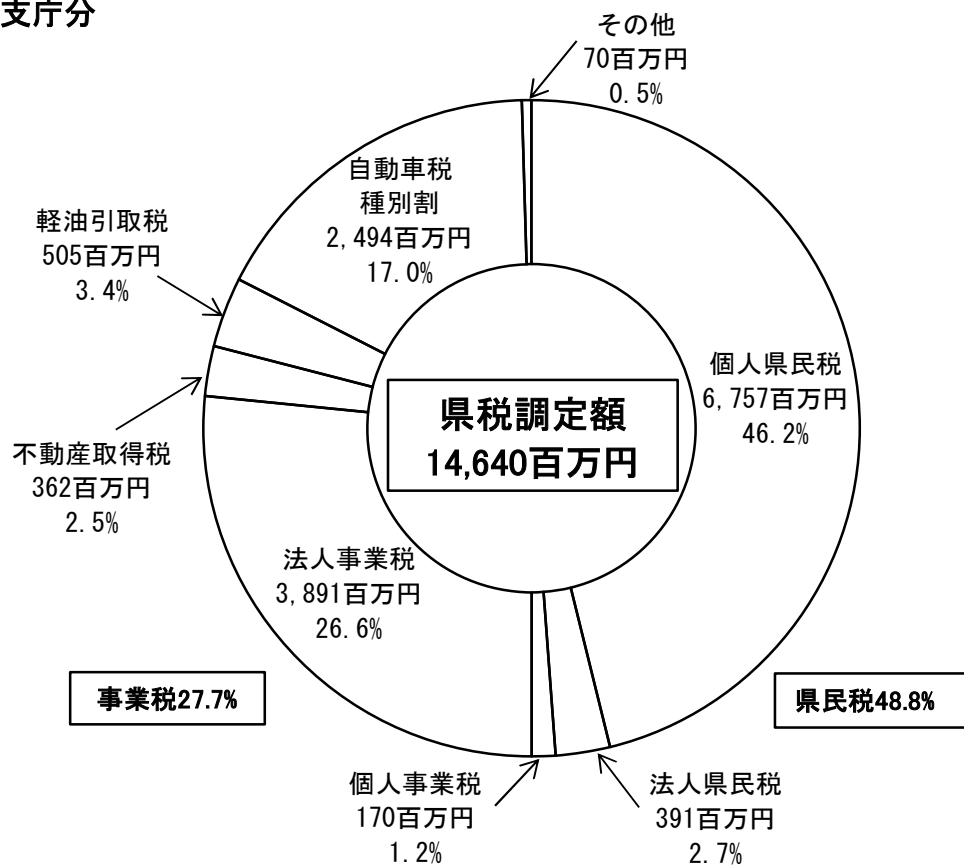


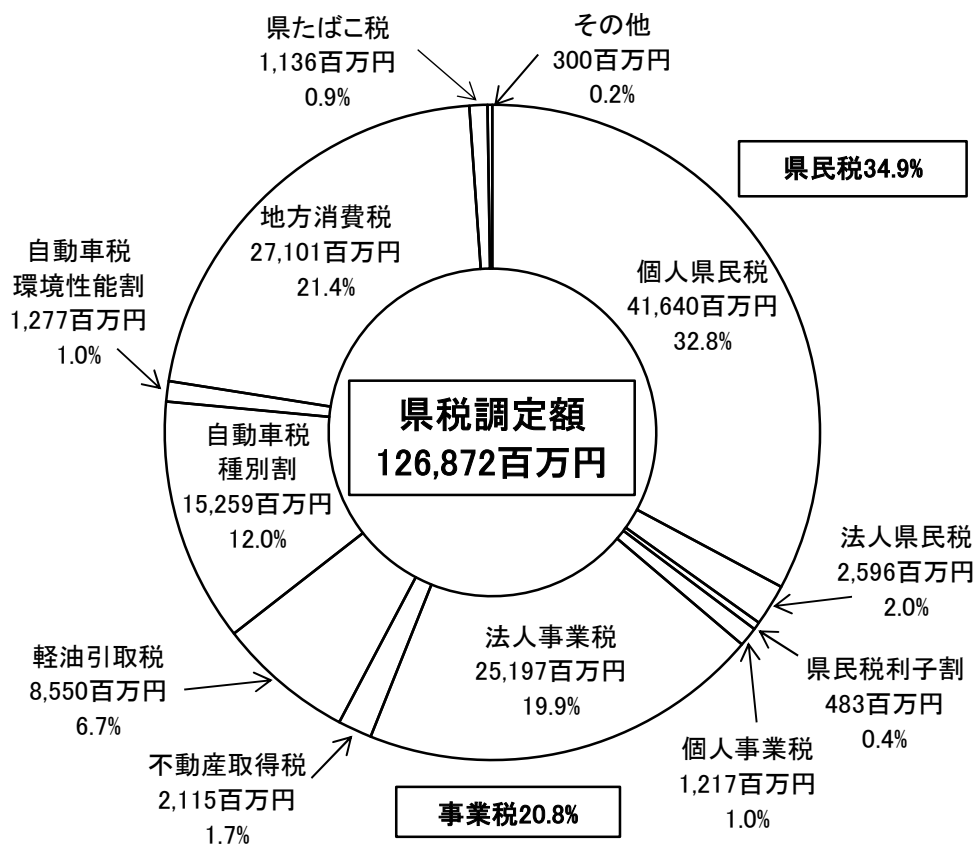
14 県税の状況

◇県税の状況（現年度分 税目別 令和8年3月31日現在）

・ 置賜総合支庁分



・ 全県分



15 置賜地域各市町の行財政と将来ビジョン

【米沢市】

人口減少下においても本市に関わる全ての人が「しあわせ」を実感できるまちを目指し、地域全体の幸福度を高める「循環」を創出する。「学園都市」としての強みを生かし、官民連携で産業振興や地域課題解決に取り組むとともに、誰もが学び、支え合い、活躍する新しい「学園都市」をつくり、市民一人ひとりが「しあわせ」を実感できる「よねざわ」を目指す。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	46,610	45,033	1,577	1,350	97.0	35,807	9.5	20,705	0.59
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			46,590		50,640		0.92		

2 行政方針

【長期計画における目標】

○米沢市まちづくり総合計画基本構想・基本計画（令和7年12月23日議決、計画期間：令和8～令和17年度）
市の将来像を「しあわせ 循環 学園都市・よねざわ」と定め、その実現のために次の5項目を基本目標として設定している。

- ① 米沢に誇りを持つこどもを育み、生涯にわたる「ひとづくり」を実現する
- ② 働く環境の整備と高付加価値化により、市民所得の向上を実現する
- ③ 自然や歴史、文化と都市機能が調和した、安全安心な米沢を実現する
- ④ 安心できる地域医療と、誰もが健康で活躍できる共生社会を実現する
- ⑤ 地域づくりと魅力発信を進め、市内外から選ばれる米沢を実現する

【令和8年度の行政方針】

新たな米沢市まちづくり総合計画の初年度となる令和8年度は、第1期実施計画に掲げた施策を着実に推進するとともに、人口減少のスピードを緩やかにし、持続可能なまちを創り、市民一人ひとりが幸せを実感できる「しあわせ 循環 学園都市・よねざわ」の実現に向けた取組を推進する。

3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	学園都市よねざわ卒業・就職・定住祝金	R8～	2※	※令和8年度事業費
	新やまがた就職促進奨学金返還支援事業	R8～	32※	
	放課後児童クラブ利用料無償化に向けた取組	R8～	24※	
	学校給食費無償化事業	R6～	391※	
	官民連携DXチャレンジプロジェクト	R8～	6※	
	米沢ものづくり高付加価値化推進事業	R8～	23※	
	新産業団地整備事業	R6～	155※	
	(仮称)米沢地域産業振興センター整備事業	R7～	60※	
	診療所開設支援補助金	R6～	15※	
	鳥獣保護管理事業	R8～	11※	
	みらいのすまい応援事業費補助金	R8～	20※	

【長井市】

市民と行政が互いに協力し合いながら、本市の未来を共に考え、今ある豊かな自然・文化、産業、人と人とのつながりなどをしっかりと守り、未来に向かって育てていくことによって、市民が幸せを感じながら暮らせるまちを目指している。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	18,026	17,531	495	432	91.6	24,207	14.3	8,479	0.42
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			19,153		18,440		3.9		

2 行政方針

【長期計画における目標】

○長井市第六次総合計画（令和6年3月21日議決、計画期間：令和6～15年度）

市の将来像「みんながしあわせに暮らせる長井」の実現に向け、5つの基本目標を定めている。

- ① 安心して健やかに暮らせるまちづくり ④ 住みやすく住み続けたいなるまちづくり
- ② 夢を育み元気に活躍できるまちづくり ⑤ ともに創る持続可能なまちづくり
- ③ 産業の活力あふれるまちづくり

【令和8年度の行政方針】

長井市第六次総合計画の前期基本計画をまちづくりの指針とし、基本目標の達成に向けた重点戦略に以下の3つのプロジェクトを掲げ、「一人ひとりが輝くインクルーシブなまちづくり」を共通目標に計画を推進していく。

重点戦略1 若者が活躍できるまちプロジェクト

重点戦略2 世代を超えて支え合うまちプロジェクト

重点戦略3 長井の魅力を活かすまちプロジェクト

また、人口減少や社会情勢の変化に対応するため、第2期長井市まち・ひと・しごと創生総合戦略を改訂し策定した、「長井市デジタル田園都市構想総合戦略」に掲げた施策により課題に取り組む。

「教育と子育て」のテーマを引き継ぎ、デジタルの力を活用することで、地方創生の取り組みを深化・加速化していくとともに、①ダイバーシティ・インクルーシブ社会の実現、②持続可能なまちの実現に向けたDX・GXの推進、③ライフスタイルの多様化への対応の3つの視点を盛り込み、Well-beingの向上及びSDGsの達成を目指し、事業を展開していく。

3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	液肥貯留槽整備事業	R8	119	
	園芸施設ハウス整備事業	R8	129	
	国内外都市交流推進事業	R8	91	
	地域資源ブランディング事業	R8	81	
	有害鳥獣駆除関係事業	R8	9	
	長井駅東地区土地利用検討事業	R8	2	
	置賜生涯学習プラザ施設長寿命化事業	R8	76	

【南陽市】

あらゆる世代が誇りと生きがいを持ち、安心して暮らしていくことができる社会を実現するため、ひと、もの、活動等のあらゆる地域資源をつないで、新たな切り口、新たな捉え方、新たな活用法を取り入れ、新たな付加価値を創造していくまちを目指します。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	18,911	17,928	982	964	95.6	14,426	13.2	8,602	0.47
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			18,651		17,210		8.4		

2 行政方針

【長期計画における目標】

○第6次南陽市総合計画（令和3年3月策定 令和3年度～令和12年度）

将来都市像を「つながり つどう 縁結ぶまち 南陽」とし、実現のために1つの横断的目標と7つの基本目標を設定している。

（横断的目標）

新たな日常（ニューノーマル）の構築

（後期基本計画の目標）

- ①健やかで安心な暮らし・子育てを実現する
- ②地域に根差した人材を育てる
- ③力強い産業の基盤をつくる
- ④強くてしなやかなまち・住みよいまちをつくる
- ⑤自然の豊かさを守る
- ⑥人がつながりまちを育てる
- ⑦発信力のあるまちづくりを進める

【令和8年度の行政方針】

第6次南陽市総合計画後期基本計画の初年度となることから、新たに横断的目標として位置付ける重点プロジェクト「地方創生2.0の実現」について、国の「地方創生に関する総合戦略」を踏まえ、自律的で持続可能な地方の実現に向けて積極的な施策展開を進めるとともに、引き続き市政の柱に「子どもを産み育てやすいまち」・「年をとっても安心して暮らせるまち」・「人が集まり賑わうまち」を掲げ、市民が主役となり、何事にもチャレンジする気概に満ちた市政を実現し、市民が幸せを実感できる豊かな社会を目指して各種施策を展開する。

3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	3人っ子ハッピーサポート事業	H27～	18 ※	※令和8年度事業費
	学校・家庭・地域の連携協働推進事業 (放課後子ども教室等)	H28～	41 ※	
	ラーメン課R&Rプロジェクト推進事業	H28～	3 ※	
	南陽市自分ごと化会議事業	R5～	1 ※	
	南陽みらい議会プロジェクト	R5～	1 ※	
	健幸ポイント事業	R6～	48 ※	
	宮内地区防災拠点避難地整備事業	R8～	234 ※	
	グローバル人材育成事業	R8～	12 ※	
	市公式ホームページリニューアル事業	R8～	4 ※	
	産業団地整備事業	R8～	5 ※	

【高島町】

高島町町民憲章及び第6次高島町総合計画に基づき、これまでに築いてきた伝統と基盤を大切にしながら、同時に新しい時代の価値を積極的に創造し、生き生きと躍動する町、心の通い合うまちづくりを目指している。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	16,622	15,656	965	748	90.1	14,625	12.0	6,986	0.41
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			13,360		13,150		1.6		

2 行政方針

【長期計画における目標】

第6次高島町総合計画（平成30年12月基本構想議決、計画期間：平成31～令和10年度）

目指す町の将来像を、笑顔があふれ幸せを感じている心のありようや、人と人が地域の中でつながっている『ゆきかう「またね∞」 あふれる「うふふ∞」』とし、今も未来も一人ひとりが「しあわせ」を感じられる持続可能なまちづくりの実現に向けて28の基本目標を設定している。

【令和8年度の行政方針】

第6次高島町総合計画の後期計画3年目となる令和8年度は前期計画の達成状況等の検証を行うとともに、重要度・優先度の高い施策等については積極的に事業展開を加速させ、目標の実現に向けて施策に取り組んでいく。

◆主要（重点）施策

- ①人が元気なまちづくり
- ②産業が元気なまちづくり
- ③安全・安心なまちづくり
- ④効率的な行財政運営

3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	庁舎周辺整備事業	R6～	257※	※令和8年度事業費
	官民協働のまちづくり事業	R6～	76※	
	高齢者生活支援事業	R7～	44※	
	地域担い手育成事業	R8～	80※	
	学校給食費負担軽減事業	R5～	127※	
	高島高校魅力化事業	R6～	10※	
	デュアルスクール受入事業	R7～	6※	
	和田地区公民館改築工事	R7～	260※	
	省エネ家電普及支援事業	R8～	12※	
	郵便局マイナンバーカード更新事業	R8～	11※	
	中学校部活動の地域移行推進事業	R7～	4※	

【川西町】

全ての町民、事業者、各種団体と町が、地域社会の課題の解決を図るため、それぞれの自覚と責任の下に情報を共有しながらその立場や特性を尊重し協力して取り組む「協働」の基本理念を踏まえ、若者と女性をはじめ多様な人々一人ひとりの活躍に焦点を当て、町民一人ひとりの幸福度の向上を目指すとともに、医療・福祉サービスや教育の質等、地域の安定に必要なものを維持するため、限りある資源の効率的な活用を図り、「小さくても豊かな社会」の構築を目指します。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	13,332	12,948	384	339	91.3	15,179	12.6	6,855	0.26
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			11,988		13,740		-12.8		

2 行政方針

【長期計画における目標】

○第6次川西町総合計画基本構想（令和7年12月議決、構想期間：令和8年度～令和17年度）

「緑と愛と丘のあるまち」をまちづくりの基本理念と位置づけ、目指す将来像を「わたしもあなたも満たされるまち ～共に感じ、共に創り、共に生きる～」とし、将来像の実現に向けて、1つの重点目標と5つの基本目標を設定し積極的に取組を推進していきます。

- 重点目標 若者や女性、多様な人々が活躍するまちをつくります
- 基本目標1 安心して快適に住み続けられるまちをつくります
- 基本目標2 挑戦を支え、産業が発展し、稼げるまちをつくります
- 基本目標3 共に支えあい、健康に暮らせるまちをつくります
- 基本目標4 夢を育み、心豊かに学べるまちをつくります
- 基本目標5 人を育て、未来につなげるまちをつくります

【令和8年度の行政方針】

第6次総合計画基本計画の重点目標である「若者や女性、多様な人々が活躍するまちづくり」の重点プロジェクトとして次の2つを設定し、将来像の実現に向けて取組を推進していきます。また、基本目標においても、設定したKPI達成に主眼を置き取組を推進していきます。

重点プロジェクト1 未来を担う若者育成プロジェクト

重点プロジェクト2 女性の未来共創プロジェクト

3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	子育て支援医療事業	H24～	54 ※	※令和8年度事業費
	定住住宅支援事業	R3～	5 ※	
	メディカルタウン整備事業	H28～	1 ※	
	町有牛貸付管理事業	S56～	78 ※	
	川西診療所施設整備事業	R6～	46※	
	にぎわいづくり推進事業	R7～	32※	
	しごとづくり推進事業	R7～	25※	
	3町連携推進事業	R7～	18※	
実施予定	若者・女性活躍推進事業	R8～	76※	

【小国町】

町の特性である美しく豊かな自然と文化性を重んずる町の人々との、深いかわりによって育まれてきた独自の生活文化、生活技術、すなわち「ぶな文化」の継承をまちづくりの根底に据え、さらに新しいぶな文化の創造と伝承に向けて、多様な人々の「協働と交流と連携」によるまちづくりを展開しています。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	8,544	8,193	351	339	91.0	7,246	12.0	4,481	0.31
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			6,600		8,780		-24.8		

2 行政方針

【長期計画における目標】

○第6次小国町総合計画 基本構想（令和7年12月議決、構想期間2026～2035年度）

「みんなで未来を描こう 白いキャンバスに みんなで暮らそう 彩りゆたかな白い森で」
を実現したい未来像とし、次の3つ指針と2つの視点を基軸に戦略的に取り組みを進めます。

指針1 白い森の国を担う「人づくり」

指針2 白い森の魅力を磨く「環境づくり」

指針3 白い森を舞台とした「暮らしづくり」

視点① 白い森の暮らしを守る ～人・暮らし・環境の再構築～

視点② 白い森の未来を拓く ～内外とのつながりで町を豊かに～

【令和8年度の行政方針】

「白い森」の豊かな自然の中で、子どもたちの笑い声が響き、若者が希望を持ってこの地で家庭を築ける。そんな「選ばれる小国町」を展望した施策を展開していきます。

3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業 期間	総事業費 (百万円)	備 考
実 施 中	白い森みらい創生事業	H29～	29 ※	※令和8年度事業費
	保小中高一貫教育支援事業	H29～	43 ※	
	特定地域づくり事業協同組合支援事業 (おぐにマルチワーク事業協同組合)	R3～	13 ※	
	小国高校魅力化支援・留学生受入事業	R2～	38 ※	
	自治体DX推進事業	R6～	84 ※	
	有害鳥獣被害対策実施事業 (小国町鳥獣被害対策実施隊)	H26～	10 ※	
実 施 予 定	白い森幸せ応援パッケージ (結婚祝金、出産祝金、入学祝金ほか)	R8～	24 ※	
	学校給食管理事業 (小学校給食無償化)	R8～	36 ※	
	農地中間管理機構関連農地整備事業 (叶水地区ほ場整備に向けた調査費用)	R8～	11 ※	

【白鷹町】

心豊かな「潤い」を源流として、人と人、人と地域、そして地域と地域とが、多様な形でつながり、生み出す新たな「対流」を的確に捉え、地域外に住みながらこの地域に関わっていく関係人口の増加や、これまでにない広域的な市町村連携を促進しながら、町民一人一人が生き生きと活躍し輝く、未来につながるまちをめざします。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	10,742	10,227	515	501	93.1	10,621	12.6	5,406	0.27
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			9,430		9,940		△5.13		

2 行政方針

【長期計画における目標】

○第6次白鷹町総合計画（基本構想…平成31年3月策定、構想期間：令和2～11年度）

まちづくりの理念として「共創のまちづくり」を掲げつつ、次の4つの基本目標を定め、まちづくりを推進します。

1. 豊かな自然に包まれ、だれもが住みよく、安心・やすらぎを感じる「まち」づくり
2. 夢を持ち郷土を愛する「ひと」づくり
3. 地域資源を活かし、魅力と活力にあふれる「しごと」づくり
4. 地域の個性を磨き、「連携する」まちづくり

将来像 人、そして地域がつながり 輝き続ける 潤いのまち

【令和8年度の行政方針】

中央拠点と各地域拠点とを相互につなぐコンパクト＋ネットワークによるまちづくりの考え方を基本に、人材確保、脱炭素化の実現、DXの推進の視点をもって、「人づくり」「産業・経済」「地域力」「定住化」の4つの分野を施策の柱として着実に進め、暮らし・社会・経済が統合する持続可能な社会を目指すこととしています。特に、人口減少緊急対策として、住環境の整備などによる本町版「職住育近接」を実現することで、子育て世代の転出抑制および移住促進により、定住人口を確保していきます。

3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	保育料等無償化事業	R4～	52	
	多様な人材還流促進事業	R6～	10	
	地域防災対策事業	R5～	4	
	デマンド型交通運行事業	R4～	18	
	地域人材ベースキャンプ推進事業	R4～	7	
	省エネ住宅促進事業	R5～	1	
	子育て支援・健康応援推進事業	R8	11	
	集落支援員事業	R5～	25	
	森林・林業再生事業	R4～	17	
	荒砥高等学校魅力化推進事業	R4～	17	

【飯豊町】

豊かな自然環境や農山村の歴史と文化を礎とした地域のすばらしいものにこだわりを持ち、地域資源を活用した新たな産業おこしなど、町民自身の自信や誇りにつながるまちづくり、そして、この地域資源を未来ある子どもたちへ継承するまちづくりを目指します。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	8,074	7,693	381	258	95.2	9,322	14.1	4,308	0.20
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			7,993		7,446		7.3		

2 行政方針

【長期計画における目標】

第5次飯豊町総合計画（令和3年3月4日議決、計画期間：令和3～令和12年度）

基本理念に「やっぱり、飯豊で幸せになる」、町が目指す将来像に「田園の息吹が暮らしを豊かにするまち」を掲げ、まちづくりの原点である「住民主体のまちづくり」「手づくりのまち いいで」を継承し、国際的なテーマであるSDGsの17のゴールを意識しながら、町民と行政、多様な主体との協働による持続可能なまちづくりを推進していきます。

＜施策の大綱＞

- ①人をはぐくむまち ②世代をつなぐまち ③縁をつむぐまち
- ④郷土をたがやすまち ⑤可能性をひらくまち

【令和8年度の行政方針】

持続可能な財政運営のため、財源の獲得と歳出の抑制を重視しながら、子育て支援、健康福祉、教育、農業の推進など、住民ニーズに的確に応えることに重心を置き、施策を展開する。「暮らし満足度No.1のまち」実現を目標に掲げ、身近な行政、頼れる行政を実感できる環境構築を進め、第5次飯豊町総合計画に掲げる重点プロジェクトを中心に、「やっぱり住むなら飯豊町」の未来ビジョンを形にするため、全町民の思いを集結し、小さな町からの挑戦を続けていく。

3 主要プロジェクト

※令和8年度事業費

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	まちづくり事業	R3～	13.3※	
	子ども食堂から始まる地域のウェルビーイング実現事業	R7～	1.6※	
	豪雪地帯安全確保緊急対策事業	R4～	2.4※	
	第3子以降多子世帯支援事業	R8～	1.5※	
	地球温暖化防止事業	R7～	638.1※	
	持続可能な森林づくり事業	R5～	15.6※	
	道路維持事業	R7	265.4※	
	道路新設改良事業	R7	22.3※	
	学校・家庭・地域の連携協働推進事業	R5～	6.0※	
	災害復旧事業	R5～	292.6※	

16 地域指定

◇地域指定の状況

指定区分 (関係法令)	米 沢 市	長 井 市	南 陽 市	高 畠 町	川 西 町	小 国 町	白 鷹 町	飯 豊 町
特別豪雪地帯 (豪雪地帯対策特別措置法)	○	○	○	○	○	○	○	○
過疎地域 (過疎地域自立促進特別措置法)					○	○	○	○
振興山村地域 (山村振興法)	△		△	△	△	○	△	△
辺地を有する市町 (辺地に係る公共的施設の総合整備のた めの財政上の特別措置等に関する法律)	○			○	○	○	○	○
電源地域 (発電用施設周辺地域整備法)		○				○	○	○
水源地域 (水源地域対策特別措置法)						○		
地方拠点都市地域 (地方拠点都市地域の整備及び産業業務 施設の再配置の促進に関する法律)	○	○	○	○	○	○	○	○
特定農山村地域 (特定農山村地域における農林業等の活 性化のための基盤整備の促進に関する法 律)	○	△	△	△	△	○	△	○
地域未来投資促進地域 (地域経済牽引事業の促進による地域の 成長発展の基盤強化に関する法律)	○	○	○	○	○	○	○	○

注：△は、一部指定

資料：山形県市町村概要（令和7年刊）

17 置賜地域の市町一覧

◇置賜地域の市町一覧（令和8年5月31日現在）

	米沢市	長井市	南陽市
所在地	米沢市金池五丁目2番25号	長井市栄町1番1号	南陽市三間通436番地の1
郵便番号	992-8501	993-8601	999-2292
電話番号	0238-22-5111	0238-84-2111	0238-40-3211
FAX番号	0238-22-0498	0238-83-1070	0238-40-3242
市長 (任期満了日)	近藤 洋介 (R9. 12. 21) 1期目	内谷 重治 (R8. 12. 14) 5期目	白岩 孝夫 (R8. 7. 29) 3期目
副市長 (任期満了日)	吉田 晋平 (R11. 3. 31) 1期目	齋藤 環樹 (R11. 3. 31) 2期目	大沼 豊広 (R8. 12. 31) 3期目
議員定数 (任期満了日)	24人 (R9. 4. 30)	16人 (R9. 5. 4)	16人 (R10. 3. 31)
議会議長	島軒 純一	内谷 邦彦	遠藤 榮吉
議会副議長	古山 悠生	梅津 善之	島津 善衛門

	高畠町	川西町	小国町
所在地	高畠町大字高畠436番地	川西町大字上小松977番地1	小国町大字小国小坂町二丁目70番地
郵便番号	992-0392	999-0193	999-1363
電話番号	0238-52-1111	0238-42-2111	0238-62-2111
FAX番号	0238-52-1543	0238-42-2724	0238-62-5464
町長 (任期満了日)	高梨 忠博 (R12. 4. 23) 2期目	茂木 晶 (R10. 4. 28) 1期目	仁科 洋一 (R10. 8. 1) 3期目
副町長 (任期満了日)	深瀬 吉弘 (R9. 1. 31) 1期目	島貫 啓一 (R10. 5. 31) 1期目	阿部 英明 (R10. 12. 31) 2期目
議員定数 (任期満了日)	15人 (R9. 8. 31)	13人 (R9. 4. 30)	10人 (R9. 4. 29)
議会議長	関 陽介	鈴木 幸廣	安部 春美
議会副議長	武田 修	遠藤 明子	遠藤 和彦

	白鷹町	飯豊町
所在地	白鷹町大字荒砥甲833番地	飯豊町大字椿2888番地
郵便番号	992-0892	999-0696
電話番号	0238-85-2111	0238-72-2111
FAX番号	0238-85-2128	0238-72-3827
町長 (任期満了日)	田宮 修 (R12. 3. 21) 1期目	嵐 正人 (R10. 11. 6) 1期目
副町長 (任期満了日)	— —	西嶋 康平 (R11. 3. 31) 1期目
議員定数 (任期満了日)	12人 (R9. 4. 30)	10人 (R9. 8. 5)
議会議長	菅原 隆男	屋嶋 雅一
議会副議長	関 千鶴子	遠藤 純雄

18 第4次山形県総合発展計画 置賜地域の発展方向（概要）

1 置賜地域の発展方向（目指す姿）

- 地域の技術力を結集したイノベーションにより新たな価値が創出され、ブランド力を活かして産業の収益力が向上している。
- 「人生100年時代」の到来に向け、多様な主体と連携した健康づくり活動拠点の形成が進み、誰もがいきいきと活躍できる地域づくりの取組みが進展している。
- 宮城・福島両県や関東・首都圏との近接性を活かした「県南ゲートウェイ」としての発展基盤の確立に向け、交通アクセスの強化が進展している。

2 地域の発展に向けた主な取組み

（i）「置賜」地域の総合力を結集した高付加価値産業群への進化

- 地域の基幹産業である製造業の競争力強化に向けた新たな強みや特色の創出を促し、ものづくり企業間のネットワーク強化や産学官金の連携により地域の稼ぐ力を向上していく。
- 園芸作物や米沢牛等のブランド力強化、道の駅など観光分野との連携強化により、「農と食」の魅力を高め、これを支える収益性の高い産地を形成していく。
- 置賜地域を彩る「花々」や米沢牛・地酒・ワインなどの「美食・美酒」、冬の魅力としての「雪」など、置賜ならではの資源を戦略的に活用した誘客の促進とインバウンドの拡大を推進していく。

（ii）「置賜」の持続的発展を支える、活力あふれる地域社会の形成

- 市町との連携による広域的な結婚支援活動を展開するほか、妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援体制を充実させていく。
- 米沢栄養大学をはじめ多様な主体と連携・協働しながら、高齢者はもとより幅広い世代が住み慣れた地域で、健康かつ安心して暮らせるための取組みを推進していく。
- 若者と地域の活躍人（びと）、UIターン者との交流の機会を提供するなど、置賜に対する愛着と誇りを醸成し、互いに輝きあう地域づくりを推進していく。

（iii）人々の交流で賑わう「置賜」を支え、地域の価値を高める社会基盤の形成

- 新潟山形南部連絡道路の早期整備に向け、隣県等との連携を強化するとともに、一般国道287号米沢長井道路の整備を進め、置賜地域の高速交通ネットワークを充実、強化していく。
- フラワー長井線など地域公共交通の充実を図り、住民の利便性を向上させるとともに、関係交流人口の創出・拡大を加速していく。
- 置賜の地域資源を活かした風力発電やバイオマスなど再生可能エネルギーの導入促進による脱炭素社会の形成を推進していく。